



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会 2013年（平成25年）2月25日号 No. 1587

目次

■ 2012年のロシアの貿易	1
—日本の順位・シェアは小幅に上昇—	
■ キーパーソン	8
アルメニアでサルグシャン大統領再選／8	
■ トピックス	8
ロシア日通イジェフスク営業所が開設／8	
トヨタ、ロシア極東で生産開始／9	
ルノー日産がイタリア金融大手とロシア合弁／9	
■ エトセトラ	9
「ロシア沿海地方投資プレゼンテーション」のご案内／9	
モスクワ市政府によるロードショーのご案内／9	
『調査月報』2013年3月号のご案内／10	

2012年のロシアの貿易 —日本の順位・シェアは小幅に上昇—

はじめに

ロシア連邦関税局等から、2012年のロシアの貿易統計データが発表されたので、今回の速報では早速これらのデータを図表にまとめてお届けすることにする。なお、『ロシアNIS調査月報』では後日、2012年のロシアの貿易統計をより詳細にご紹介する予定である（2013年9-10月号掲載予定）。

ロシア中央銀行の国際収支統計によると、2012年のロシアの商品輸出総額は5,293億ドル（前年比1.4%増）、輸入総額は3,354億ドル（同3.6%増）で、収支は1,938億ドルの黒字であった。国際収支ベースの過去数年の輸出入額を、月別に跡付けたのが図表1である。ロシアの貿易は、リーマン・ショックによる落ち込みから回復し、目覚ましい拡大を続けてきたが、2012年に入ってからには輸出入ともに頭打ちの傾向が生じ、月を追うに連れてそれが鮮明となった。

一方、ロシア連邦関税局の通関統計によれば、2012年のロシアの商品輸出総額は5,247億